

平成 29 年度 事業報告

本県においては全国平均よりも 5 年程度早く高齢化が進行し、直近の将来人口推計によると、2045 年には本県の人口は約 82 万人にまで減少するとともに、65 歳以上人口の割合（高齢化率）は 40%に達するとされています。人口減少・少子高齢化対策はまったなしの状況にあります。

他方、本県の雇用情勢を見ると、平成 30 年 1 月における有効求人倍率は 1.53 倍で過去最高となっており、労働力の不足感が強まっています。また、昨年 7 月に宮崎県が県内企業を対象として行ったアンケート調査によると、人手不足と回答した企業が全体の 7 割に及び、それらの企業の中で人手不足を補うための取組として高年齢者活用を挙げたところが 51%となっています。

シルバー事業を取り巻く環境が大きく変化する中、公益社団法人宮崎県シルバー人材センター連合会（以下「連合会」という。）と各シルバー人材センター（以下「センター」という。）は、「自主・自立・共働・共助」の理念の下に、就業を希望する高齢者の受け皿として、また、生涯現役社会の担い手としての役割を十分果たすことが求められています。

このような状況の下、平成 29 年度も「第四次中期計画」に基づきセンターと連携・協力して事業推進に取り組んできましたが、29 年度の事業実績は、主要指標である会員数、就業延人員とも前年度より減少し、契約金額も派遣事業の伸びはあるものの全体としては 30 億円を下回る結果となりました。特に請負・委任事業の契約金額の減少が続いており、連合会とセンターの共通かつ最大の課題である会員拡大への積極的な取組が必要となっています。

《 過去 5 年間の推移 》

項目	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
会員数 人	5,717	5,840	5,819	5,852	5,773
就業率 %	90.6	91.1	94.1	93.9	94.3
就業延人員 人日	595,182	585,120	581,555	583,639	575,452
契約金額 百万円	2,965	2,984	2,973	3,012	2,973

個別の事業実施状況は、次のとおりです。

1 普及啓発事業

広く県民にセンターの理念や事業内容を周知し、シルバー事業への理解と参加を求めるため、機会あるごとに普及啓発活動に取り組みました。

特に、要望活動については、連合会と連動して、各センターも関係市町に行っていました。

(1) 国、県等への要望・要請活動

実施日	要 望 内 容	要 望 先
8月1日	○平成29年度（公社）全国シルバー人材センター事業協会定時総会決議	宮崎労働局長
8月3日	・「ニッポン1億総活躍プラン」を实践するシルバー人材センターへの支援の要望 ○シルバー人材センター事業運営に関する要望（連合会独自） ・シルバー人材センター事業の運営基盤確立 ・随意契約による県発注事業の拡大 ・「収支相償」の取扱い ・介護予防・日常生活支援総合事業の取組	県選出国會議員 県知事・関係部長 宮崎県議會議長

(2) 「シルバーの日（10月21日）」の普及啓発活動

「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間（10月）」において、各センターと連合会で次の普及啓発活動、各種ボランティア活動等を集中的に行いました。

- ・ 町民祭などのイベントへの参加、街頭普及啓発活動の実施
- ・ 公共施設、福祉施設等での、剪定、除草、清掃等の奉仕作業
- ・ 会員拡大への協力要請のため各ハローワーク所長を表敬訪問（連合会）
- ・ 推進月間における参加会員延人数 2,069人

(3) 「生き生きシルバー人材センター物産展」の開催

センターの会員が持ち寄った季節の農産物や果物、会員の手づくり工芸品等の販売を行いました。

また、センターへの入会・仕事の注文受付等を行う「シルバーよろず相談コーナー」を設置し、シルバー人材センターの普及啓発活動を行いました。なお、日ごろの支援に感謝を込めて郡司副知事を訪問し、差し入れをしました。

- ・ 日 時 平成29年11月10日（金）10：30～14：00
- ・ 場 所 宮崎県庁前楠並木通り
- ・ 参加SC 12センターと連合会

宮崎市、延岡市、日南市、小林市、日向市、西都市、えびの市、国富町、綾町、新富町、川南町、串間市、連合会

(4) 広報活動

① 各種広報・啓発資料の作成・配布

名 称	発行時期等	部 数 等
機関誌「連合会シルバーみやざき」 (第 29 号)	平成 30 年 1 月	14,000 部
シルバー人材センター事業の概要	8 月	800 部
宮崎県シルバー人材センター連合 会要覧	8 月	130 部
カレンダー	12 月	2,800 部 * センターとの共同印刷
全シ協機関誌 月刊「シルバー人材センター」	毎月、 年 12 回	180 部 (=15 部×12 月) * 普及啓発配布用

② シルバー会員募集広告

- ・ テレビCM放映（センターと共同実施） 5 月～6 月
- ・ タウン情報誌への広告掲載 11 月
- ・ 県老人クラブ連合会会報への広告掲載 平成 30 年 2 月
- ・ 新聞広告（県内全域） 宮崎日日新聞、夕刊ディリー 平成 30 年 3 月

(5) ホームページの活用

適切な情報を提供するため、各種講習会の開催状況をはじめ情報の更新を随時行いました。

2 就業開拓事業

(1) 高齢者活躍人材育成事業（国からの受託事業）

高齢者のシルバー人材センターでの就業の実現につなげるため、各センターと連携を図り、人手不足分野や現役世代を支える分野等での就業に必要な技能講習を、地域企業ニーズの動向、講習内容及び実施時期等に留意し実施しました。

平成 29 年度実績

- ・ 実施講習 8 分野

これから役立つ接遇・マナー講習、清掃スタッフチャレンジ講習、造園・草刈チャレンジ講習、剪定講習、介護送迎運転者講習、調理補助員チャレンジ講習、襖・障子・網戸張替講習、刈払機取扱従事者講習

・講習実績

講習数	受講者数 (うち新規 入会者数)	修了者数	修了者のセンターでの 就業延人員数
32回	416人 (7人)	416人	24,527人日

(2) 就業開拓関係事業（県からの受託事業）

高齢者の就業促進を図っていくため就業開拓を行うとともに、高齢者と企業とのマッチングを支援し、生涯現役に向けた取組を促進しました。

ア 事業名

- ① 多様な職域づくり普及啓発事業（シニア）（4月～7月）
- ② 「働き方改革」シニア活躍応援事業（8月～3月）

イ 事業実績

- ・就業開拓コーディネーターの配置 3名
- ・企業へのニーズ調査
- ・シルバー会員拡大のための啓発
- ・高齢者就職面談会の実施 3か所
平成29年 7月 4日 都城市
7月 7日 延岡市
7月12日 宮崎市
参加者 206名 就労者 25名
- ・就業支援相談窓口設置（宮崎市、都城市、延岡市）
相談者 198名 就労者 11名 シルバー入会者 16名

(3) 随意契約による発注要請

県・市町村からのセンターへの発注状況を調査し、県への要請活動（8月1日）時にセンターへの「随意契約による発注拡大」について要望を行いました。

なお、この要望を受けて、担当課において県の全所属に対し要望の内容を伝える通知を発出していただきました。

(4) 有料職業紹介事業の取組

臨時的かつ短期的又は軽易な業務への就業を希望する高齢者を対象として、公益社団法人 13 センターと連合会で有料職業紹介事業に取り組んでいます。

3 シルバー派遣事業

シルバー事業における適正就業、就労機会の拡大、自主財源の確保等のため、派遣事業への取組を推進し、現在、公益社団法人の13センター全てで派遣事業に取り組んでいます。

また、女性の社会進出を支えるとともに人手不足企業への支援を行うため、国からの受託事業である「高齢者活躍人材育成事業」等を活用して会員等の技能講習を実施し、派遣就業の充実と会員の確保につなげました。

平成29年度事業実績

(単位：件、人日、円)

実施事務所	受注件数	就業延人員	契約金額
宮崎市事務所	106	17,810	88,132,116
都城市事務所	27	3,434	18,361,266
延岡市事務所	10	1,610	6,137,543
日南市事務所	5	2,786	12,463,919
小林市事務所	28	4,793	24,451,077
日向市事務所	14	1,999	10,708,661
西都市事務所	3	133	929,065
えびの市事務所	14	2,402	10,193,472
三股町事務所	10	2,278	8,934,682
国富町事務所	25	2,295	10,165,842
綾町事務所	10	1,636	13,559,676
新富町事務所	7	939	5,369,611
川南町事務所	14	2,158	10,430,907
計 (対前年度比)	273 (120.8%)	44,273 (121.2%)	219,837,837 (123.9%)

4 安全・適正就業推進事業

「安全がすべてに優先する」ことを念頭に、会員及び職員の就業中やその途上における事故防止と安全意識の高揚に努めました。

また、安全・適正就業を推進するため、安全標語を募集するとともに、安全・適正就業研修会を開催しました。

(1) 安全・適正就業研修会

日時：平成 29 年 7 月 21 日（金）13：15～16：15

場所：宮崎公立大学交流センター 多目的ホール（宮崎市）

内容

① 安全標語入賞者表彰式（応募総数 203 点）

最優秀賞 中別府 誼 氏（小林市 S C）

「慣れによる 心のすきまに ひそむ事故」

優秀賞 黒田 和孝 氏（延岡市 S C）

甲斐 博隆 氏（国富町 S C）

永迫 毅 氏（小林市 S C）

② 研修会（参加者 67 名）

講話Ⅰ 「向老者における労働災害」

講師 中央労働災害防止協会

安全・衛生管理士 渡邊 康生 氏

講話Ⅱ 「高齢者の交通安全について」

講師 宮崎県警 交通企画課

(2) 安全・適正就業パトロールの実施

「連合会安全就業推進基本計画」に基づき、次のとおり安全・適正就業パトロールを実施しました。

- ・ 7 月期 高原町 S C、日南市 S C、三股町 S C、新富町 S C
- ・ 10 月期 木城町 S C、綾町 S C、宮崎市 S C

5 交流研修事業

センターの役職員等を対象に、最新のシルバー事業の動きを知り、業務改善、業務知識の習得・向上等を図るため、会議、研修会等を開催しました。

(1) 事務局長会議等

開催日	開催場所	内 容	出席者
7 月 6 日	宮崎公立 大学交流 センター	(講演) ・テーマ：「高齢者の就労促進について」 ・講 師：宮崎労働局 職業安定部長 山下 拓志 氏	41 名
理事長・事務 局長合同会 議	多目的 ホール	(講演) ・テーマ：「記紀にみる古代日本の人づくり －日向神話を中心に－」 ・講 師：公立大学法人宮崎県立看護大学	

		教授 大館 真晴 氏 (報告) ・内 容 : 「都道府県シルバー連合事務局長会議」 ・報告者 : 連合会事務局長	
10月18日 第2回事務局長会議	宮崎公立 大学交流 センター 会議室	(議題) ・全シ協事務局長会議の報告について ・全シ協の集合指導について ・個人情報保護法の一部改正について ・「無期雇用転換ルール」の導入について ・シルバー人材センターのホームページについて ・自動車運転評価システムについて	17名
平成30年 2月8日 第3回事務局長会議	ホテルセ ンチュリ ー宮崎 会議室	(議題) ・全シ協事務局長会議の報告について ・今後の剰余金の処理方針について ・適正就業について ・廃棄物の適切な処理について ・高齢者活躍人材育成事業の見直しについて ・平成30年度テレビスポット広告について	18名

(2) 担当者会議・研修会

会議・研修名	開催月日 開催場所	内 容	出席者
適正就業担当者会議	8月28日 宮崎市中央 公民館	(協議) ・全シ協適正就業担当者会議の報告について ・労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分基準について ・適正就業ガイドラインについて ・その他意見交換	21名
会計担当者 研修会	12月11日 宮崎市中央 公民館 小研修室	(研修) テーマ : シルバー人材センターにおける最近の 会計処理の注意点その他 講 師 : 衣目公認会計士事務所 氏原 謙一 氏	28名
シルバー人材 センター実務 担当者会議	平成30年1 月17日、 18日 エアライン	(協議) ・個人情報保護について ・シルバー物産展の今後について ・適正就業について	35名

	ホテル（宮崎市）	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページのリニューアルについて ・平成30年度九シ協職員研修会開催について ・会員増加の取組について ・各SCの問題点等について 	
--	----------	--	--

6 調査研究事業

社会経済情勢・環境の変化に柔軟に対応し、シルバー事業の効果的な推進を図るため、調査・研究を行いました。

(1) 事業開発委員会

開催日	開催場所	内 容	出席者
平成30年 3月13日	連合会 会議室	議事 <ul style="list-style-type: none"> ・派遣会員の無期雇用転換について ・派遣事業の業務拡大（週40時間） 	7名
事業開発委員会			

(2) 安全就業推進委員会

開催日	開催場所	内 容	出席者
平成30年 3月13日	連合会 会議室	議事 <ul style="list-style-type: none"> ・事故発生状況について ・連合会による安全パトロールについて ・平成30年度安全適正就業研修会について ・運転業務従事会員の運転講習、健康診断について ・安全標語の募集予定について 	6名
安全就業推進委員会			

7 指導相談事業

国・県・全シ協と連携の下に、シルバー事業の適正かつ効果的な推進を図るため、指導相談支援を行いました。

(1) 全シ協による訪問指導等の実施

全シ協による連合会に対する定期指導が実施され、これに合わせて各センターを対象とする意見交換方式による集合指導も実施されました。

① 集合指導

- ・ 実施日 平成 29 年 11 月 1 日（水）
- ・ 意見交換のテーマ：適正就業ガイドラインに関する取組等

② 連合会に対する定期指導 平成 29 年 11 月 2 日（木）

(2) 連合会による定期個別指導等の実施（12 月、1 月）

定期指導年間計画に基づき、日向市、三股町、国富町、新富町、川南町及び高原町の 6 センターで個別指導を実施しました。

(3) 宮崎労働局による指導調査（9 月、10 月）

シルバー人材センター事業の経理事務及び適正就業に係る事務指導が 6 センターで実施されました。

（注）宮崎市、日南市、小林市、新富町、国富町、綾町

この結果、適正就業に関する改善措置の指導票が 3 センターに対して交付されましたが、いずれも報告期限内に是正を行いました。

(4) 公認会計士・弁護士による個別相談（随時）

連合会の会計事務指導と連合会を通じたセンターの個別事案について、顧問公認会計士事務所による相談・指導を実施しました。

また、センターの運営上の諸問題について相談弁護士への個別相談を行いました

8 高齢者スキルアップ・就職促進事業（国からの受託事業）

55 歳以上の就職を希望する高年齢者に対して、就職につなげる一貫した技能講習・就職支援セミナー、面接会等の就職支援・相談を行いました。

平成 29 年度実績

・ 実施講習

① 共通講習 5 分野

実践介護基礎講習、フォークリフト作業講習、パソコン基礎講習、調理アシスタント講習、清掃スタッフ講習

② 地域設定講習 5 分野

フォークリフト作業講習、パソコンスキルアップ講習、保育サポーター講習、警備スタッフ講習、剪定・造園基礎講習

・ 講習実績

講習数	受講者数	修了者数	雇用者数	就職率
20 回	214 人	① 202 人	② 115 人	③=②/① 56.9 %

9 センター設置促進事業

センター未設置の都農町に対して、これまでセンター設置の要請を行ってきましたが、最終的に、町ではセンター設置を見送り、高齢者の就労を支援する新たな事業を立ち上げることとなりました。

10 関係団体との連携

関係行政機関、諸団体との連携を引き続き図りながら、連合会と各センターの円滑な事業運営の推進に努めました。

(1) 関係行政機関及び関係団体との連携

① みやざきシニア活躍推進協議会との連携

厚生労働省委託「生涯現役促進地域連携事業」を行うため、宮崎県、県内経済団体、労働団体、関係団体で組織する「みやざきシニア活躍推進協議会」が設立され、当連合会が事務局を担当しています。同協議会は平成29年8月から事業を開始し、生涯現役ひなたサロン（就業相談窓口）の開設や高齢者就職面談会などを行っており、センターの会員増加や就業拡大にもつながっています。

② 経済団体等情報交換会議（公財）産業雇用安定センター宮崎事務所主催 平成29年9月12日 宮崎観光ホテル

(2) 全シ協との連携

① 会長会議

平成29年10月25日 東京都

② 定時総会 平成29年6月22日 東京都

③ 都道府県連合事務局長会議

第1回 平成29年5月31日 東京都

第2回 平成29年9月21日 東京都

第3回 平成30年1月11日 東京都

(3) 九シ協との連携

① 理事会

平成 28 年 6 月 9 日 福岡市

② 定期総会・役職員研修会

平成 29 年 7 月 13、14 日 福岡市

③ 会長情報交換会

平成 29 年 9 月 29 日 大分市

④ 事務局長会議

第 1 回 平成 30 年 1 月 12 日 東京都

第 2 回 平成 30 年 3 月 8 日 福岡市

11 運営組織に関する事項

(1) 定時総会

- ・ 開催年月日 平成 29 年 6 月 15 日(木)
- ・ 開催場所 宮崎市民プラザ 大会議室
- ・ 出席会員 20 団体
- ・ 会議内容 原案どおり可決決定
 - 第 1 号議案 平成 28 年度事業報告について
 - 第 2 号議案 平成 28 年度収支決算について
 - 第 3 号議案 定款の一部変更について
 - 第 4 号議案 理事及び監事の選任について
 - 報告第 1 号 平成 28 年度収支補正予算について
 - 報告第 2 号 平成 29 年度事業計画について
 - 報告第 3 号 平成 29 年度収支予算について
 - 報告第 4 号 平成 28 年度シルバー事業統計について

(2) 理事会

開催年月日	開催場所	会 議 内 容	出席理事
6 月 2 日 第 1 回 理事会	連合会 会議室	(議事) ・平成 28 年度事業報告について ・平成 28 年度収支決算について ・定款の一部変更について ・理事及び監事の選任について ・平成 29 年度定時総会の運営について (報告) ・平成 28 年度収支補正予算について ・平成 28 年度シルバー事業統計について	6 名

6月15日 第2回 理事会	宮崎市民 プラザ 大会議室	(議事) ・ 常務理事の選定について	6名
7月28日 第3回 理事会	連合会 会議室	(議事) ・ シルバー人材センター事業運営に関する要望について ・ 連合会旅費支給規程の一部変更について (報告) ・ 生涯現役促進地域連携事業について ・ 会長、副会長及び常務理事の職務執行状況	7名
11月14日 第4回 理事会	連合会 会議室	(議事) ・ 個人情報保護法の改正等に伴う関係規程の一部変更について ・ 平成28年度剰余金の処理方針について ・ 派遣手数料について (報告) ・ 旅費支給規程について ・ みやざきシニア活躍推進協議会について	7名
平成30年 1月23日 第5回 理事会	連合会 会議室	(議事) ・ 職員給与規程の一部変更について ・ 理事及び監事候補者選考委員会委員の選出等について ・ 今後の剰余金の処理方針等について (報告) ・ 県議会2025年問題対策特別委員会について ・ 会長、副会長及び常務理事の職務執行状況	7名
平成30年 3月26日 第6回 理事会	連合会 会議室	(議事) ・ 臨時職員に関する要綱等の一部変更 ・ 理事及び監事候補者選考委員会委員の選任 ・ 平成30年度定時総会の開催日について ・ 平成29年度収支補正予算について ・ 平成30年度事業計画について ・ 平成30年度収支予算について ・ 特定費用準備資金（事務所移転費用準備資金）の一部変更について ・ 連合会派遣事業運営に伴う運転資金の積立 ・ テレビ・ラジオを活用したスポット広告 (報告)	7名

		<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度受託事業の概要 ・平成 30 年度役員賠償責任保険 	
--	--	---	--

(3) 監事監査

監査日 平成 29 年 5 月 23 日 (火)

場 所 連合会会議室

(4) 役職員研修会

開催年月日	開催場所	会 議 内 容	出席人員
11 月 16 日 理事・監事 研修会	宮崎公立 大学 交流セン ター 多目的 ホール	(講演) 演 題：「シルバー人材センターの魅力再生に 向けて」 講 師：N R I 社会情報システム株式会社 営業部長 柳谷 起久也 氏	90 名

12 センターの事故発生状況

平成 29 年度にセンターで発生した事故件数（注）は、61 件となっています。就業中・就業途上別にみると、就業中の事故が 53 件、就業途上の事故が 8 件です。

昨年度の 66 件に比して 5 件減少しています。

また、事故の型別に見ると、「転倒」が 14 件、「蜂に刺されなど」が 13 件、「墜落・転落」が 6 件、「切れ・こすれ」が 6 件、その他が 22 件でした。

注：ここでいう事故件数は連合会独自調査データであり、シルバー保険適用の有無にかかわらず通院・入院・死亡した事故発生件数である。